

第3回米原市定例教育委員会

日 時：平成21年3月30日
15時00分開会
場 所：米原市役所山東庁舎
3階 第2委員会室

(出席者) 教 育 委 員：稲村委員長 堀田委員長職務代理者 河居委員 小路委員
瀬戸川教育長

教育委員会事務局：中谷教育部長

教 育 総 務 課：馬淵課長 上村課長補佐

学 校 教 育 課：山本課長

ま な び推進課：児玉課長 丸本統括参事 ※小北館長

こ ど も家庭課：※安食課長 村田参事

書 記：藪田主任

(※印については、関係議案のみ出席)

1. 委員長選任書・教育長任命書交付
2. 委員長あいさつ
3. 教育委員会の概要

教育総務課より概要説明

委 員：教育委員会の点検・評価の外部経験者とは、どういうものか。

事務局：評価は、客観的に進めなくてはならない。米原市は、現在事務事業評価システムを試行的に実施しているが、今後、外部評価を検討していきたい。

委 員：教育委員会が評価するのか、または何か作成するのか。

事務局：評価の報告書を作成するので教育委員会で審議いただきたい。

事務局：米原市教育委員会の組織については、学校教育課に特別支援のサポートセンターが追加される。また、教育総務課に山東・伊吹給食センターも1つになり名前は未定であるが東部給食センターになる。米原給食センターの改修の間は、一時山東給食センターから配送することになる。そのときに報告していきたい。

4. 事務局からの報告

① 教育総務課より概要説明

委 員：学校支援バス購入の目的は何か。

事務局：山東自治振興課のバスが廃車になり、今まで自治振興課のバスについては、学校

目的の利用が多く、校外活動や学校関係の交流の利用のため学校支援バスの購入を計画している。

委員：伊吹山に登ろう事業で、バスが一番苦勞していたのでありがたい。

② 学校教育課より概要説明

委員：教育の集いは、ごくろういただいたが、事業が続いたりしたので時期的な問題の検討をお願いしたい。

委員：教育センターの調査研究発表大会に参加し、先生方もたくさんおられ、先生は出張扱いか。

事務局：調査研究発表大会の参加は、出張扱いである。

委員：調査研究発表大会は、学校の規模に応じて参加いただいている。

委員：調査研究発表大会でDVD教材を各学校に配布することによって、学校でDVD教材を使用し研修していただきたい。教育の集いも、先生方の参加も多く、回を増やすごとに、よい知恵をだして保護者も参加出来るようにお願いしたい。

③ まなび推進課より概要説明

委員：教育委員のあいさつ運動は、どうするのか。

事務局：教育委員は自宅の近くでお願いしたい。

委員：スポーツ少年団卒団式にプロリーグのレイクスターズに来ていただいたが、レイクスターズは、地域のスポーツに協力する考え方なのか。

事務局：レイクスターズは、地域スポーツの振興も行っており、滋賀県のスポーツのレベルアップや子どもたちへのスポーツの推進も行う考え方である。

委員：米原市内にミニバスがあるため、小さい時からレベルの高いものをみることは良いと思うので、米原市文化産業交流会館もあるので、有効に行っていただきたい。こども園について市長はどう考えているのか。

事務局：今までは幼稚園の先生が保育園のクラスもみていたが、幼稚園の先生は幼稚園のクラスが終われば、その後は研修としていただく。その指導に、平成21年度は、学校教育課に就学前指導主事を1人配置した。幼稚園と保育園の行政管理を踏み分け基本路線は変わらないが、ソフト面に変更があると考ええる。

委員：高校入試は、自分の希望校にいけない子が21名と多かった。

事務局：経済状況が厳しい中、子どもの受験にも出てきたのかとも考えられる。

全県一つになったが、湖北に影響はあまりないと考ええる。

委員：21名と多いが問題とみるかどうかはわからない。受験で失敗した子どもが3年後成功した例もある。進路に関わる指導を充実させたい。

5. 議題

議案第17号 米原市文化財保護審議会委員の委嘱、任命について（まなび推進課）

事務局より概要説明

議案承認

議案第18号 米原市教育委員会教育長に対する事務委任規則の一部を改正する規則について（教育総務課）

事務局より概要説明

議案承認

議案第19号 米原市特別支援サポーターセンター設置規程の制定について（教育総務課）

事務局より概要説明

議案承認

議案第20号 米原市のめざす図書館像について（まなび推進課）

事務局より概要説明

委員：今回の米原市のめざす図書館像について、市民や学校に出すと思うが「像」についてイメージ的にどうか。米原市の目指す図書館ならわかる。やさしい言葉で説明する方がよいと思う。

事務局：最初から「めざす図書館像」で提案してきた。

委員：図書館像もよいが、市民にわかりやすく、やわらかい言葉で、表現された方がよいのではないか。新刊書は、どのくらい購入されているのか。

事務局：年間、新刊書は、山東図書館で約7000冊、近江図書館で約6000冊購入している。以前に比べると新刊書は少なくなっている。

委員：本が借りやすいように工夫されているが、ページが汚れていたりするものもあるので、返却のときに指導いただきたい。

事務局：小学校1年生に本を届けているが、他の学年・中学生にもとの要望があるので工夫していきたいと考えている。

委員：山東と近江の図書館の違いは。

事務局：山東図書館蔵書は、生活に根ざした実用的なものが多い。視聴覚資料、コミック資料、ホタルの資料がある。近江図書館は、地域の暮らしに役立つ図書館で、近江にはわ館があるので歴史（古代史）に関するものは多い。

委員：その辺が市民に知られていないと思う。図書館協議会に入っていたが、米原市の目指す図書館像の「像」にとまどった。「像」は取った方が分かりやすいのではないか。

事務局：図書館のシステムの統一や指定管理者の問題もあったので、今後どのように図書

館を進めるかが課題で、今回の米原市のめざす図書館像をもとに次年度進めていけたらと考える。

委員：「図書館の資料費の確保に努めます。」というのは、確保できなかった場合、できなかった逃げ道を作っている感じがする。

事務局：この資料費の確保は、毎年図書館の資料費は、減っているのも本当によいのかという背景がある。市民がふさわしい図書館を考える必要がある。

委員：本の探索は、家で調べたり、電話で聞いたりできるのか。

事務局：電話で聞いていただくこともできるし、インターネットで蔵書の検索はできる。今は山東・近江の図書館のシステムが、違うので2つの検索が必要である。いずれ統一する方向である。

委員：新しい情報については、ビラを出したりすると身近になる。ルッチプラザの2階のパソコンは、何をしているのか。

事務局：インターネット用パソコンで、ルッチプラザが設置し、利用者が情報検索をしている。

事務局：標題は考えさせていただきたい。表現はやわらかいように検討したい。

委員：表現の仕方を検討いただき、基本的な考え方は良いと考える。

議案承認

議案第21号 後援等名義使用承認について

- ・平成21年度軟式野球審判講習会（まなび推進課）

事務局より概要説明

後援承認

- ・平成21年度ジュニアスポーツクラブ（まなび推進課）

後援承認

- ・第11回SANTOさわやか杯少年野球大会（まなび推進課）

後援承認

- ・湖北サマーホリデーサービス事業（教育総務課）

後援承認

- ・平成21年度三島池ビジターセンター観察会（まなび推進課）

後援承認

6 その他

- 米原市学校教育の指針について（学校教育課）

事務局より概要説明

- 米原市におけるスポーツの在り方について＝最終答申＝（まなび推進課）

事務局より概要説明

委員：半田市のスポーツ振興計画を添付していただいているが、学校訪問していると本市は、部活動のメニューが少なく、小学校から続けていたスポーツをやめるという話を聞くが、半田市は部活動について総合型スポーツクラブが受け皿になっているように思うが、その辺を教えていただきたい。

事務局：半田市は、小・中学生中心の総合型地域スポーツクラブである。先生が高齢化であるので地域がみていると思う。山東のスポーツクラブは、大人の生涯スポーツ中心の総合型地域スポーツクラブである。

委員：近江の総合型地域スポーツクラブは、スポーツ少年団が主体で、総合型地域スポーツクラブが部活の受け皿になるとよい。

事務局：学校週5日制のときに、先生も月曜日から金曜日は部活で、土日は社会体育の地域スポーツ推進のために行うことは良いと思った。

事務局：半田市のあるスポーツクラブは、学校の施設内にスポーツクラブの事務所を置いている。

委員：今度、体育館を建てるときには、指定管理者制度ができるかわからないが、施設内にスポーツクラブの事務所を置くとよいと思う。

委員：学校から、体育館の管理をはずそうと考えている。学校が管理をしていると学校以外の使用が難しい。もっと市民が使えるようにしていきたい。

委員：学校教育も、いろんな年代と交流ができるので良い。

○米原市保育の指針および米原市こども要録について（こども家庭課）

事務局より概要説明

委員：保育指針の職員の研修についてと学校（園）教育の指針については、あげ方は共通してくると思いますので、スタイルが違うので統一した方がわかりやすい。

その他

次回定例教育委員会 4月23日（木）午後3時00分～

以上をもって第3回定例教育委員会を 17時45分に終了した。